

News Release

平成 25 年 3 月 22 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

「蓄電池産業の現状と発展に向けた考察」を発行

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、このたび「蓄電池産業の現状と発展に向けた考察 ―スマートハウス・スマートコミュニティを始めとした新規アプリケーションの確立が関西の蓄電池産業を活性化させる―」と題した調査レポートを発行しました。

関西地域に集積するバッテリー産業（リチウムイオン電池・太陽電池）は、平成 24 年 10 月に発行したレポート「関西バッテリーベイのシェア動向」（注）で分析したように、世界シェアが急速に低下しております。当レポートは、関西のリチウムイオン電池産業を含む蓄電池産業とその用途（アプリケーション）を包括的に分析し、今後の成長可能性や日本・関西の取るべき方向について考察したものです。

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（関西）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/kansai/index.html>）に掲載しておりますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域のお役に立てる情報発信を積極的に支援してまいります。

（注）「関西バッテリーベイ」とは、関西におけるリチウムイオン電池・太陽電池関連産業の集積を示す名称のこと。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455